

報道関係者 各位

新型インフルエンザ患者の死亡について

10月14日、愛知県名古屋市より、新型インフルエンザ患者の死亡について、別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

平成21年10月14日

市政記者クラブ 様

健康福祉局健康部健康増進課

(担当：渡邊、秋田)

電話：972-2636

972-2656

新型インフルエンザ患者の死亡について

平成21年10月14日(水)、名古屋市において、新型インフルエンザ感染患者の死亡が確認されましたのでお知らせします。亡くなられた患者様のご冥福をお祈りします。

なお、報道に際しては、お亡くなりになった方及び家族のプライバシーに十分配慮していただくとともに、医療機関への直接のお問合せは控えていただくようお願いいたします。

1 患者概要

- ・名古屋市外(愛知県内)在住の16歳男性
- ・基礎疾患あり(気管支喘息)

2 死因

インフルエンザ脳症

3 経緯

- 10月11日 夕方 発症(発熱38℃)
- 10月12日 午前10時 熱39℃、咳、関節痛あり、市内医療機関の救急外来受診。
簡易検査結果A型陽性、リレンザを処方され帰宅。
午後7時 下痢、悪寒がひどくなり、同医療機関に救急搬送され入院。
胸部X線撮影では肺炎像は見られなかった。
意識障害あり。インフルエンザ脳症と診断され、脳症の治療を開始(タミフルの投与も有り)。
- 10月13日 午前2時 呼吸が停止したため、人工呼吸器を装着。
午前12時 市内他の医療機関へ転院。
集中治療室に入院し、治療を継続(タミフル投与も有り)。
- 10月14日 午前9時30分頃 死亡。
午後4時 市衛生研究所で遺伝子検査を実施し、新型インフルエンザが確定。